

公益財団法人豊田市文化振興財団  
令和7年度第1回文化振興委員会

令和7年5月20日（火）午後3時  
豊田市民文化会館 会議室 A

（ 次 第 ）

- 1 委嘱状の授与
- 2 理事長あいさつ
- 3 委員等の紹介
- 4 文化振興財団及び文化振興委員会の概要説明
- 5 正副委員長の選出

委員長：\_\_\_\_\_

副委員長：\_\_\_\_\_

6 前回の委員会

（1）会議録の確認

- ・令和6年度 第3回文化振興委員会 会議録

7 報告事項

（1）令和6年度後期モニタリング報告について

- ・おいでんアート体験フェア（2月23日（日・祝）実施）  
報告：小出委員、半田委員

（2）令和6年度事業報告について

- ・市民文化会館事業総括
- ・文化事業課事業総括

（3）令和7年度事業計画について

- ・市民文化会館事業計画
- ・文化事業課事業計画

8 協議事項

(1) 事業視察について

9 その他

次回の委員会

|     |               |       |   |
|-----|---------------|-------|---|
| 日 時 | 令和7年9月        | 日 ( ) | 時 |
| 場 所 | 豊田市民文化会館 (予定) |       |   |

【文化振興委員】 任期／令和７年度～令和８年度 (五十音順)

| 氏 名   | 区分    | 所属等                                   |    |
|-------|-------|---------------------------------------|----|
| 畔柳 隆二 | 豊田市代表 | 豊田市魅力創造部 文化振興課長                       | 新任 |
| 小出 充訓 | 学識経験者 | 愛知県芸術劇場 企画制作部<br>企画制作第二グループ シニアマネージャー | 再任 |
| 清水 裕之 | 学識経験者 | 名古屋大学名誉教授                             | 新任 |
| 新原 浩美 | 市民代表  | 市民代表                                  | 新任 |
| 半田 将仁 | 学識経験者 | 可児市文化創造センターala 創造事業課 主査               | 再任 |
| 物部 浩子 | 学識経験者 | 書家、豊田書道連盟 理事                          | 新任 |

【オブザーバー】

| 氏 名   | 役 職                 |
|-------|---------------------|
| 豊田 彬子 | (公財) 豊田市文化振興財団 理事長  |
| 藤本 聡  | (公財) 豊田市文化振興財団 専務理事 |

【事務局】

| 氏 名   | 役 職        | 委員担当      |
|-------|------------|-----------|
| 猿谷 直記 | 文化部 部長     | 清水委員、物部委員 |
| 原田 秀樹 | 文化事業課 課長   | 畔柳委員      |
| 加藤 祐二 | 文化事業課 副主幹  | 新原委員      |
| 山下 明男 | 市民文化会館 所長  | 半田委員      |
| 梅村 陽子 | 市民文化会館 副所長 | 小出委員      |

令和6年度 市民文化会館 事業報告

【事業ラインナップ】

| No. | 事業<br>区分 | 事業名                              | 重点施策  | 内<br>容                                                                                                                                                 | 期日             | 会場                   | 人数（単位：人） |                | 収支（単位：千円）        |       |       | コメント  |                                                                                                                                                          |
|-----|----------|----------------------------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----------------------|----------|----------------|------------------|-------|-------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |          |                                  |       |                                                                                                                                                        |                |                      | 目標       | 結果             | 支出予算             | 収入決算  | 支出決算  |       |                                                                                                                                                          |
| 1   | 自主       | 【地域記録事業】<br>とよた定点観測              | 地域創生  | 4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。                                                                                                | 4月1日他          | 豊田市駅周辺他              |          | —              | —                | 100   | 0     | 700   | 記録のアーカイブ化や具体的な活用方法を検討する必要がある。                                                                                                                            |
| 2   | 自主       | 【一般向け事業】<br>宝塚歌劇団 雪組公演           | 鑑賞    | 宝塚歌劇団「雪組」による全国公演。<br>※コロナ禍で持ち越しになっていた公演の実施。                                                                                                            | 5月1日           | 大ホール                 | 来場       | 1,200          | 3,400            | 620   | 512   | 536   | 多くの固定客（ファンクラブ）に支えられた劇団であり集客は容易であった。劇団からは「豊田は県内で公演のしやすい会館」と評価も得ており今後も継続的な開催が望まれる。                                                                         |
| 3   | 共催       | 新規【市民参加事業】<br>豊田市民アート展           | 普及・啓発 | 連盟・協会や財団会員のグループ・個人が一堂に会し、共に作品を展示する。                                                                                                                    | 5月30日<br>～6月9日 | 展示室A・B・C・D<br>多目的ホール | 来場       | 出展者 60<br>800  | 出展者 128<br>1,587 | 424   | 300   | 300   | 財団大会の日程に合わせた開催日程を組んだことが集客増につながった。                                                                                                                        |
| 4   | 自主       | 【こども向け事業】<br>劇団四季ファミリーミュージカル     | 鑑賞    | “仲間の大切さ”や“生命の尊さ”、“勇気を持つ心”など、作品に込められたメッセージを家族で楽しみ、学び、絆を深めるミュージカルを開催する。<br>市事業「こころの劇場」と連携開催し、こころの劇場に参加できなかった市民の鑑賞機会創出と単独開催と比べ、公演費のコストカットを実現。             | 7月21日          | 大ホール                 | 来場       | 1,200          | 1,283            | 4,664 | 6,557 | 4,253 | 「こころの劇場」と連携し2日間公演とし、親子向けの公演枠が確保でき、経費負担の軽減も図ることができた。四季劇場では上演しないファミリーミュージカルを多くの市民に楽しんでいただいた。                                                               |
| 5   | 自主       | 新規【施設利用推進事業】<br>げきじょうたんけんツアー     | 普及・啓発 | 文化活動の拠点施設の「うらがわ」を子どもたちに体験してもらうミステリーツアー。会館の裏側を探検する機会を通して、舞台芸術の現場やそこに携わる仕事の数々をこども達が知る機会とし、こども達が自らの将来を考える上で選択の幅を広げるきっかけとしたい。「舞台お困りごと相談窓口」から分離。            | 8月18日          | 小ホール                 | 来場       | 60             | 52               | 131   | 0     | 21    | 夏休みに加え冬休みを開催し、夏の課題を冬の運営で修正することができた。<br>今後、大人向けツアーの実施や学生・高校生のインターンシップや中学生の職場体験の活用も考えたい。                                                                   |
| 6   | 自主       | 【一般向け事業】<br>DRUM TAO             | 鑑賞    | 世界観客動員800万人超の実績を持つ日本屈指のアーティスト集団DRUM TAO。創設初期メンバーで、豊田市出身の奥野美津子氏がプロデューサーを務めるという所縁がある。2022、23と連続の公演実績を踏まえTAOサイドからTAOから2024年のオファーがあった。                     | 10月26日         | 大ホール                 | 来場       | 1,000          | 790              | 7,095 | 5,301 | 5,808 | 一定のファン層を持つ団体であるが、ファンの年齢層が比較的高く若者層の取り込みで課題があった。「S席親子券」「B席学生券」など割引券を試行したが効果は限定的となった。<br>団体からは豊田をホームグラウンドのひとつとしたい意向が届いているが、館のかかわり方並びに採算性と継続性のバランスを考える必要がある。 |
| 7   | 自主       | 【一般向け事業】<br>キーウ・クラシックバレエ公演       | 鑑賞    | チャイコフスキーの3大バレエ作品「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「眠れる森の美女」の名場面の上演。ウクライナバレエ団の若手ダンサーの参加による全国公演。<br>※プロダクションの持込企画につき会場使用料のみの負担。                                             | 11月22日         | 大ホール                 | 来場       | 800            | 516              | 1     | 0     | 1     | 今年初めて実施された「愛知県民の日」の休日（11/22(金)）に合わせて開催した。文化庁の助成金を活用し、子ども無料（先着100人：小中高）、バレエスクール関係者割引（-200円）を設定しPRを行った。                                                    |
| 8   | 自主       | 【親子向け事業】<br>恐竜ラボ                 | 鑑賞    | 子どもたちに人気の恐竜が現代に蘇る物語をロボット恐竜によりステージ上に再現。家族で劇場に足を運ぶ機会の創出として欠かせない低年齢者対象の事業。<br>※プロダクションの持込企画につき会場使用料のみの負担。                                                 | 12月14日<br>・15日 | 大ホール                 | 来場       | 3,200          | 2,396            | 46    | 102   | 12    | 子どもが興味を持つ内容ではあったが、集客には苦労した。2日間で4回開催したこと。チケットが高額（7800円～）などの要因があげられる。ただし、来場者には記念品などがあり期待を裏切るものでもなかった。                                                      |
| 9   | 自主       | 【演芸・芸能事業】<br>とよた寄席               | 鑑賞    | 東西の人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共働で開催する。                                                                                                                      | 12月21日         | 小ホール                 | 来場       | 400            | 390              | 1,509 | 1,153 | 1,447 | 当館主催では稀有な市民団体との連携がある公演。独立採算で開催するためには入場料の増額は否めず、相場よりも高い入場料に見合う演者の招致がカギとなる。                                                                                |
| 10  | 自主       | 【市民参加事業】<br>歳末チャリティ作品展           | 社会包摂  | 豊田市を拠点に活動するアーティストから提供されたアート作品の展示即売を実施し、その収益を社会福祉のための寄附に充当する。<br>豊田市文化団体協議会の協力を得て実施する。                                                                  | 12月20日<br>～22日 | 展示室A・B               | 来場       | 出展者 120<br>800 | 出展者 126<br>980   | 746   | 525   | 855   | 事業の趣旨に賛同し協力していただける方々の士気が上がるような取り組みが必要。そして、多くの市民に来場してもらえるように毎回新たな試みや工夫が必要。                                                                                |
| 11  | 受託       | 【市民交流事業】<br>つながりリビング事業           | 地域創生  | 館内カフェのフリースペース「つながりリビング」を活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催。                                                                                            | 通年             | つながりリビング             | 来場       | 3,600          | 3,489            | 607   | 481   | 481   | 開催2年を経て運営方法の整理・見直しを行った。アイドルグループの関連イベント（カフェ主催）は固定のファンが大きく貢献している。様々なイベントや取り組みができる場所、多様な参加者が集う場所が理想。<br>「街角ピアノ」のように誰もがふらっと訪れることのできる空間へするために更に試行が必要。         |
| 12  | 自主       | 【鑑賞機会創出事業】<br>とよた☆あしながプロジェクト2024 | 社会包摂  | 企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供し、家族のコミュニケーション機会の創出と様々な理由でアート体験の機会に恵まれない子どもたちへのプレゼントの二つの目的達成を目指す。旧「とよた☆こどもアート体験支援プロジェクト」から名称変更。 | 通年             | —                    | 来場       | —              | 24               | 222   | 95    | 101   | 支援をする側（寄付者）の拡大に努め、劇場を通じて行われる社会貢献の形・機会を広く市民に周知したい。<br>個人5,000円・団体10,000円と寄付額の変更を行ったが周知が行き届かなかった。この事業は寄付額も大切だが、すそ野の拡大が最も必要。弱年層の寄付金額を新設するなどPRも含めた工夫が必要。     |
| 13  | 自主       | 【施設利用推進事業】<br>舞台お困りごと相談窓口        | 貸館    | 文化会館の利用のハードルを下げ利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を月1回に開設。                                                                                              | 通年             | —                    | 来場       | 30             | 82               | 0     | 0     | 0     | 毎月機会があることを活かし、初めての利用者に対してイベントをスムーズに開催する支援の場として活用した。                                                                                                      |

| No. | 事業<br>区分 | 事業名                                   | 重点施策         | 内<br>容                                                                                                                                               | 期日            | 会場               | 人数（単位：人） |    |    | 収支（単位：千円）   |                       |      | コメント                                                       |
|-----|----------|---------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------|----------|----|----|-------------|-----------------------|------|------------------------------------------------------------|
|     |          |                                       |              |                                                                                                                                                      |               |                  | 目標       |    | 結果 | 支出予算        | 収入決算                  | 支出決算 |                                                            |
| 14  | 自主       | 【地域活動支援事業】<br>こども食堂フードパントリー事業         | 社会包摂<br>地域創生 | 空きスペースの地下食糧庫を有効活用し、とよたこども食堂ネットワークと連携して、市内全てのこども食堂へ提供された食材の一時保存を支援する。                                                                                 | 通年            | 地下食糧庫            | 支援       | —  | —  | 102         | 25                    | 25   | こども食堂ネットワークに「とよたこどもアート支援プロジェクト」のPRの協力を求めるなどより連携を強化する必要がある。 |
| 15  | 受託       | 【市民参加事業】<br>お手軽映像制作講座<br>（つながりリビング事業） | 利用促進         | スマートフォンを使った簡単映像制作のワークショップを開催。制作映像のYouTube投稿や家族・仲間での楽しみの機会に繋げる。<br>「回転アニメーションを作ろう！」 アニメーションの原理学びながら楽しむ講座。                                             | 2月24日         | 会議室B<br>つながりリビング | 来場       | 20 | 8  | 21          | 決算はNo.11つながりリビング事業に集約 |      |                                                            |
| 16  | 自主       | 【地域活性化事業】<br>農村舞台アートプロジェクト            | 地域創生         | ライブ公演（文化事業課と連携）                                                                                                                                      |               |                  |          |    |    | 文化事業課<br>予算 |                       |      |                                                            |
| 17  | 共催       | 【舞台芸術人材育成活用・創造事業】<br>とよた演劇ファクトリー      | 人材育成         | 子どもコース：戯曲ワークショップ1回<br>役者コース：表現力向上講義を中心に、舞台芸術全般を学ぶ（年50回）<br>演出コース：演出力向上講義（年50回）<br>演出聴講コース：演出家の視点をもち演技できる役者の養成<br>シニアコース：フィールドワークショップ1回<br>（文化事業課と連携） | 文化事業課 報告書に 記載 |                  |          |    |    |             |                       |      |                                                            |
| 18  | 共催       | 【学校アウトリーチ事業】<br>文化活動者派遣事業             | 教育           | 三味線、和太鼓、日本舞踊、演劇、ダンス、図工、俳句、音楽など（文化事業課と連携）                                                                                                             |               |                  |          |    |    |             |                       |      |                                                            |

※収支の差額は財団自己財源で調整

| 令和6年度 文化事業課 事業報告                   |      |                                |                       |                                                                                                                   |                       |                    |          |       |           |        |        |                                             |  |
|------------------------------------|------|--------------------------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|--------------------|----------|-------|-----------|--------|--------|---------------------------------------------|--|
| 【事業ラインナップ】 ※網掛けは、前回の報告で決定していなかったもの |      |                                |                       |                                                                                                                   |                       |                    |          |       |           |        |        |                                             |  |
| R7.5.10現在                          |      |                                |                       |                                                                                                                   |                       |                    |          |       |           |        |        |                                             |  |
| No.                                | 事業区分 | 事業名                            | 重点施策                  | 内容                                                                                                                | 期日                    | 会場                 | 人数（単位：人） |       | 予算（単位：千円） |        | コメント   |                                             |  |
|                                    |      |                                |                       |                                                                                                                   |                       |                    | 目標       | 結果    | 予算        | 決算     |        |                                             |  |
| 1                                  | 共催   | 小倉百人一首かるた第63回全日本選手権大会・かるフェス    | 普及・啓発                 | 名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を、全日本かるた協会と共催で開催する。                                                                         | 4月28日（日）              | 名鉄トヨタホテル 参合館       | 来場       | 200   | 622       | 1,000  | 924    | 大会対戦の優勢具合や勝敗がわかりづらいため、パブリックビューイングでの観戦が広がらない |  |
| 2                                  | 共催   | とよた将棋フェスタ                      | 普及・啓発                 | 子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。                                                                     | 6月22日（土）              | 文化会館               | 参加者      | 120   | 116       | 1,296  | 1,216  | 昨年度から引き続き、多くの申し込み数から、将棋人気を表している             |  |
| 3                                  | 自主   | （新規）西三河美術展                     | 普及・啓発                 | 西三河地区の文化協会と合同で美術展を開催し、他市町の愛好者との交流と活動の活性化を図る。6年度は碧南市開催（隔年）                                                         | 9月18日（水）～23日（月祝）      | 碧南市                | 出展       | 20    | 17        | 48     | 41     | 来場者数が少なかったことが、今後の課題                         |  |
| 4                                  | 自主   | （新規）県文連芸能大会                    | 普及・啓発                 | 西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、他市町の愛好者との交流と活動の活性化を図る。6年度は岡崎市開催。                                                          | 10月6日（日）              | 岡崎市                | 出演       | 1     | 1         | 70     | 70     | 主催である岡崎市の運営は、非常に丁寧でさらに文化協会が積極参加している         |  |
| 5                                  | 自主   | （新規）毎日書道展第75回記念毎日現代書巡回展 豊田展    | 普及・啓発                 | 全国巡回の毎日書道会の作品と東海地区を中心とした各会派の作品を集めた現代書の巡回展（6年度のみ開催予定）                                                              | 10月23日（水）～27日（日）      | 文化会館 美術館           | 来場       | 1,800 | 2,245     | 0      | 0      | 地元書道団体の長年の活動により、招致することができた                  |  |
| 6                                  | 自主   | 県文連美術展                         | 普及・啓発                 | 県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る（文化団体出品協力事業）。                                                         | 11月19日（火）～24日（日）      | 名古屋市               | 出展       | 10    | 6         | 6      | 6      | 出品者の固定化が課題                                  |  |
| 7                                  | 共催   | 秋季市民茶会                         | 普及・啓発                 | お点前のレクチャーを行うなど市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。                                                                               | 11月24日（日）             | 美術館                | 来場       | 300   | 354       | 656    | 590    | 外国にルーツのある人も参加できるようチラシやおもてなしを工夫した            |  |
| 8                                  | 共催   | 第45回とよた囲碁まつり                   | 普及・啓発                 | クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。                                                                            | 2月16日（日）              | 文化会館               | 参加者      | 120   | 97        | 787    | 588    | 実施内容をコロナ前に戻し、申込者全員を受け入れることができた              |  |
| 9                                  | 自主   | とよた演劇祭                         | 普及・啓発<br>人材育成         | 演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催する（支援事業）。                                                                    | 11月30日(土)・12月1日(日)    | 市内                 | 来場       | 200   | 41        | 200    | 200    | 会場をくらし発見館にしたことで、客席数を10席（×5回公演）とした           |  |
| 10                                 | 共催   | おいでんアート体験フェア                   | 普及・啓発<br>人材育成         | 文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけ作り事業。                                                       | 2月23日（祝・日）            | 文化会館全館             | 参加者      | 1,700 | 3,129     | 3,927  | 4,018  | 市内文化団体の活躍の場であり、広く文化体験できる貴重な機会               |  |
| 11                                 | 共催   | とよた市民アートプロジェクト                 | 普及・啓発<br>人材育成<br>地域創生 | アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。 | 通年                    | 市内各所               | 登録者      | 221   | 318       | 5,504  | 5,091  | 年度当初、目標を新規登録20名にしていたが、登録者数に変更した             |  |
| 12                                 | 自主   | 令和6年度豊田市文化振興財団大会               | 人材育成<br>創造            | 財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興や青少年健全育成、地域振興に業績を挙げた功労者を表彰する。                                                               | 6月2日（日）               | 文化会館大ホール           | 来場       | 400   | 608       | 2,414  | 2,210  | 豊田市の文化振興および今後の活躍を期待する団体及び個人を市内外に発信する        |  |
| 13                                 | 共催   | とよたデカスプロジェクト                   | 人材育成<br>地域創生          | アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって取組を支援する。                                                                                 | 通年                    | 各所                 | 応募       | 15組   | 8組        | 6,000  | 4,295  | 参加団体には、本事業をきっかけに、継続した活動を期待する                |  |
| 14                                 | 共催   | 舞台芸術人材育成活用・創造事業<br>とよた演劇ファクトリー | 人材育成                  | 「演出コース」・「役者コース」など演劇人の養成及び演出、人材を育成する講座と公演を開催する（市民文化会館と連携）。                                                         | 5月～2月<br>公演2月8・9日     | 文化会館<br>小ホール他      | 参加者      | 25    | 23        | 6,020  | 5,756  | 本年度が第2クールの3年目になるため、記念公演として公演場所を工夫した         |  |
| 15                                 | 共催   | とよたこども創造劇場                     | 教育                    | 表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。                                                                       | 5月～11月<br>公演11月10日（日） | 文化会館小ホール           | 参加者      | 40    | 34        | 4,603  | 4,928  | 学芸会がなくなる中、子どもたちが演劇に携わる場として貴重な機会             |  |
| 16                                 | 共催   | 豊田市少年少女合唱団運営                   | 教育                    | 定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。                                                                        | 通年<br>定演2月9日（日）       | 定期演奏会：<br>コンサートホール | 団員数      | 100   | 92        | 9,902  | 9,815  | 定演では、3年に1度のミュージカルに挑戦する                      |  |
| 17                                 | 共催   | 豊田市ジュニアマーチングバンド運営              | 教育                    | 定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。                                                                             | 通年<br>定演3月16日（日）      | 定期演奏会：<br>文化会館     | 団員数      | 80    | 106       | 25,424 | 24,990 | 団員数の増加により、演奏に厚みが出たが、楽器や道具の運搬など負担が増えた        |  |

| No. | 事業<br>区分 | 事業名                     | 重点施策 | 内容                                                                          | 期日                   | 会場          | 人数（単位：人） |                        |               | 予算（単位：千円） |       | コメント                                    |
|-----|----------|-------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------|-------------|----------|------------------------|---------------|-----------|-------|-----------------------------------------|
|     |          |                         |      |                                                                             |                      |             | 目標       | 結果                     | 予算            | 決算        |       |                                         |
| 18  | 共催       | 文化活動者派遣事業<br>(アウトリーチ事業) | 教育   | 小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する（市民文化会館と連携）。 | 7月～12月               | 市内各小中学校     | 校数       | 32校                    | 54校           | 1,728     | 1,477 | 申込数の増加と講師の負担のバランスを引き続き検討する              |
| 19  | 共催       | 吹奏楽フェスティバル2024          | 教育   | 豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する（支援事業）。                                       | 11月3日（日）             | 文化会館大ホール    | 出演       | 15校                    | 15校           | 200       | 199   | 発表以外での取り組みを検討し、交流の促進や親しみを持つ仕掛けに取り組んでほしい |
| 20  | 自主       | 農村舞台アートプロジェクト2024       | 地域創生 | 農村舞台を会場として、ライブ公演を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（市民文化会館と連携）。                | 9月21日(土)             | 日下部神社       | 来場       | 120                    | 86            | 2,411     | 1,586 | 多文化共創をテーマに、外国にルーツのある団体にも出演いただいた         |
| 21  | 自主       | イルミネーションストーリー2024 inとよた | 地域創生 | 快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う（支援事業）。                                  | 11月21日<br>～1月13日     | 豊田市街地       |          |                        |               | 30        | 30    | ピンバッチの販売に協力し、割り当て数を上回るほどに売り上げが好調だった     |
| 22  | 自主       | 杉山タカ子豊田芸術選奨受賞記念展        | 鑑賞   | 豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。                                              | 5月29日（水）<br>～6月2日（日） | 文化会館        | 来場       | 1,000                  | 860           | 889       | 462   | 杉山氏の意向で、展示終了後に展示作品を希望者に譲渡した             |
| 23  | 自主       | 文化情報・広報PR事業             | 創造   | ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどにより、事業実施のPRや進捗・結果報告などの情報提供を行う。                | 通年                   |             | 投稿数      | SNS/月<br>20×3種<br>×12月 | 553<br>(3月現在) | 0         | 0     | Facebook187、X224、Instagram142<br>(3月現在) |
| 24  | 自主       | 動画配信事業「アートくんの文化ちゃんねる」   | 創造   | You Tubeによる動画配信サービスにより市内の文化情報、文化活動者の情報を提供する。年間12本。                          | 通年                   |             | 登録<br>年間 | 340                    | 306           | 1,244     | 1,213 | 部活動の地域移行を見据え、団体紹介も視野に入れ進めている            |
| 25  | 自主       | 文化情報誌「カレント」発行           | 創造   | 市内で開催される文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報提供を行う                                            | 季刊                   |             | 発行<br>部数 | 5,000<br>×4季           | 5,000<br>×4季  | 3,299     | 2,811 | 今後も引き続き、紙での発行にこだわるのか検討が必要               |
| 26  | 自主       | 西三文協連絡協議会 県文連総会         | 貸館   | 各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行う。                                 | 4月18日(木)<br>5月29日(水) | 知立市<br>名古屋市 |          |                        |               | 65        | 65    | 本会の目的が薄まっている。改善提案か脱会を提案すべきである           |
| 27  | 自主       | 市民文化活動助成事業              | 貸館   | 文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。                                      | 通年                   |             | 応募<br>件数 | 14                     | 11            | 536       | 560   | 申し込み団体の固定化が課題                           |
| 28  | 自主       | 市民文化活動支援                | 貸館   | 市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。                                         | 通年                   |             |          |                        |               |           |       | 窓口での相談・申請業務など、市民の求めに応えられるよう努める          |
| 29  | 自主       | 豊田文化団体協議会運営             | 貸館   | 市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援する。                                         | 通年                   |             |          |                        |               |           |       | 協議会役員・委員の世代交代が課題                        |
| 30  | 自主       | 音楽練習場運営                 | 貸館   | 音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。                                                        | 通年                   | 音楽練習場       | 団体<br>数  | 6                      | 6             | 198       | 198   | 長期的に継続利用できるか未定                          |

令和7年度 市民文化会館 事業計画

【事業ラインナップ】

| No. | 事業<br>区分 | 事業名                           | 重点施策         | 内容                                                                                                                         | 今後の課題                                                                                                                                              | 期日               | 会場                       | 予算案<br>(千円) | 目標<br>参加人数他 |
|-----|----------|-------------------------------|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|--------------------------|-------------|-------------|
| 1   | 自主       | 新規【一般向け事業】<br>ゴスペラーズ コンサート    | 鑑賞           | 日本を代表する男性アカペラボーカルグループによるコンサート。30周年記念祭（コンサートツアー）が2024年12月から始まる。メンバー一人が愛知県出身であり、故郷の会場として豊田市に登場する。                            | 近年、歌謡ショー・コンサートは近隣の自治体の劇場・ホールでの開催はあるものの豊田市では少なくなっている。民間プロダクションの実施が無いのであれば回数は少なくとも公共が開催して需要に応える必要がある。                                                | 5月18日            | 大ホール                     | 500         | 1,700       |
| 2   | 自主       | 【一般向け事業】<br>宝塚歌劇団公演           | 鑑賞           | 宝塚歌劇団による全国公演。<br>※当館が歌劇団が希望する劇場の機能を持ち合わせている。<br>県内では他に愛知芸術劇場のみ。                                                            | 舞台芸術を楽しむ機会を市民に対して公共が安価に提供し、市民自らが舞台芸術に触れる機会を創り、気軽に舞台芸術に親しむ顧客としてステップアップに連動できるとよい。<br>宝塚歌劇団公演は会場の事情が開催の可否に影響しており、豊田市を中心にした広域圏の事業として取り組む必要がある。         | 5月17日            | 大ホール                     | 620         | 3,400       |
| 3   | 自主       | 【こども向け事業】<br>劇団四季ファミリーミュージカル  | 鑑賞           | 劇団四季の提供するファミリーミュージカルの公演。費用対効果を上げるため、豊田市、劇団四季、財団と三者契約のうえ「豊田市こころの劇場」と同演目を2日連続開催。                                             | 鑑賞者が、ホールやホール公演の愛好者へとステップアップしていけるとよい。また、豊田市及び近隣で演劇公演等の公演が頻繁に行われるような誘致にも注力する必要がある。                                                                   | 7月21日            | 大ホール                     | 4,664       | 1,200       |
| 4   | 自主       | 【演芸・芸能事業】<br>とよた寄席            | 鑑賞           | 東西の人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共働で開催する。                                                                                          | 当館主催では稀有な市民団体との連携がある公演を市民団体と今後も継続するのか、市民団体の手に委ねるのかタイミングの見極めが必要。                                                                                    | 1月24日            | 小ホール                     | 1,509       | 400         |
| 5   | 自主       | 【地域記録事業】<br>とよた定点観測           | 地域創生         | 4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。                                                                    | 記録のアーカイブ化や具体的な活用方法を検討する必要がある。<br>個人情報保護の観点から展示・公開を前提にした撮影をする必要がある。                                                                                 | 映像：4月1日<br>写真：通年 | 映像：豊田市駅周辺<br>写真：市内各所（定点） | 100         | —           |
| 6   | 共催       | 【市民参加事業】<br>豊田市民アート展          | 普及・啓発        | 連盟・協会や財団会員のグループ・個人が一堂に会し、共に作品を展示する。                                                                                        | 財団大会の日程に合わせた開催日程を組むことで、関係者の集客を図りたい。                                                                                                                | 5月29日<br>～6月8日   | 展示室A・B・C・D<br>多目的ホール     | 394         | 出展 60       |
| 7   | 自主       | 【市民参加事業】<br>歳末チャリティ作品展        | 社会包摂         | 豊田市を拠点に活動するアーティストから提供されたアート作品の展示即売を実施し、その収益を社会福祉のための寄附に充当する。<br>豊田市文化団体協議会の協力を得て実施する。                                      | チャリティの方法や寄付先を福祉にこだわらず寄付先を作家や購入者が選べるなど、社会包摂事業へ拡大していく等、文化芸術を活かした社会貢献への変化を検討したい。<br>（寄付先の例：社会福祉協議会、こどもアート体験プロジェクト、こども食堂、UNHCR、Unicef等）                | 12月20日<br>～21日   | 展示室A・B                   | 937         | 出展 120      |
| 8   | 自主       | 【施設利用推進事業】<br>舞台お困りごと相談窓口     | 利用促進         | 初めて（久しぶりに）施設を使う人、利用を考えている人の背中を押す事業。事業実施迄に必要な内容（施設使用料金・企画・申込み・打合せ等々）のアドバイスやノウハウの提供、施設見学をパッケージして利用者の支援をする事業。                 | 毎月機会があることを活かし、月毎にテーマを設け、現利用者を含むニーズのある人にアピールし、この機会を利用し易くする環境を整えたい。                                                                                  | 通年               | —                        | 4           | 30          |
| 9   | 自主       | 【施設利用推進事業】<br>げきじょうたんけんツアー    | 普及・啓発        | 文化活動の拠点施設の「うらがわ」を子どもたちに体験してもらうミステリーツアー。会館の裏側を探検する機会を通して、舞台芸術の現場やそこに携わる仕事の数々をこども達が知る機会とし、こども達が自らの将来を考える上で選択の幅を広げるきっかけとしたい。  | 親子向け事業として実施するが、大人向けのツアーや学生・高校生のインターンシップや中学生の職場体験とのコラボも考えていきたい。                                                                                     | 8月16日<br>・1月10日  | —                        | 147         | 60          |
| 10  | 受託       | 【市民交流事業】<br>つながりリビング事業        | 地域創生         | 館内カフェのフリースペース「つながりリビング」を活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催。<br>※「お手軽映像制作講座」（スマホでアニメ）を含む。                                   | ホール利用の無い週末や祝日、平日に来館者を増やす工夫や企画を開発・試行を繰り返し、定番の企画を増やす必要がある。<br>飲食目的の来場者にも楽しんでもらえるカフェ営業時間内の企画と、営業時間外に会場を占有する企画に色分けすることで、それぞれのニーズに応えられる運営方法の確立が必要。      | 通年               | つながりリビング                 | 628         | 950         |
|     |          | 【市民参加事業】<br>お手軽映像制作講座         | 利用促進         | スマートフォンを使った簡単映像制作のワークショップを開催。制作映像のYouTube投稿や家族・仲間での楽しみの機会に繋げる。No.14映画文化醸成事業に組み込むことも検討中。                                    | 映像制作を身に着けた後、どんな活用方法や楽しみ方があるのかを技術と同時に学び、普及啓発の成果が参加者にも分かる内容に作り変えていきたい。                                                                               | 1月～3月            |                          |             |             |
| 11  | 自主       | 【鑑賞機会創出事業】<br>とよた☆あしながプロジェクト  | 社会包摂         | 企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供し、家族のコミュニケーション機会の創出と様々な理由でアート体験の機会に恵まれない子どもたちへのプレゼントの二つの目的達成を目指す。   | 支援をする側（寄付者）の拡大に努め、劇場を通じて行われる社会貢献の形・機会を広く市民に周知したい。また、他団体が実施する親子支援事業と連携し相互協力し、より広い支援の輪を構築する必要がある。<br>フードパントリー事業でつながりのある子ども食堂ネットワークを活用したPRを強化する必要がある。 | 通年               | —                        | 222         | —           |
| 12  | 自主       | 【地域活動支援事業】<br>こども食堂フードパントリー事業 | 社会包摂<br>地域創生 | 空きスペースの地下食糧庫を有効活用し、とよたこども食堂ネットワークと連携して、市内全てのこども食堂へ提供された食材の一時保存を支援する。<br>今年度はこども食堂ネットワークの定例会に積極的に参加し「あしながプロジェクト」との連携を取っていく。 | こども食堂運営の支援を通して、支援のニーズを把握し、必要な支援と劇場が出来ることを結びつける。                                                                                                    | 通年               | 地下食糧庫                    | 102         | —           |
| 13  | 共催       | 豊田市「こころの劇場」支援                 | 事業協力         | 豊田市が小学6年生を招待し毎年実施する「こころの劇場」の開催を施設管理者として支援する。                                                                               |                                                                                                                                                    | 7月22日            | 大ホール                     | —           | —           |
| 14  | 受託       | 映画文化醸成事業                      | 地域創生         | 「文化の人づくり」をテーマにした映画製作を文化活動者と市民と市民文化会館等文化施設の3者を結ぶ接点として活用する。                                                                  | 市文化振興課が所管する事業として「文化の人づくり」のテーマに映画製作を行う。今後も続く事業なのか半年度完結の事業なのか方向性を示す必要がある。                                                                            | 通年               | 市内                       | 2,000       |             |

| No. | 事業<br>区分 | 事業名           | 重点施策 | 内容                                                                                                                                             | 今後の課題                                                  | 期日    | 会場       | 予算案<br>(千円) | 目標<br>参加人数他 |
|-----|----------|---------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------|----------|-------------|-------------|
| 15  | 共催       | 開館 5 0 周年記念事業 | 地域創生 | 文化芸術センター開館50周年を記念し「豊田市民文化会館50周年記念事業」を開催する。ゆかりの文化活動者、地域の文化活動者による芸能発表会、定点観測事業の資料の活用、市民による文化会館の思い出の募集などを行う。市民文化会館、文化事業課、豊田市文化振興課の3課から担当者を出して取り組む。 | 記念事業を通じて文化会館の魅力の再発見。さらに今後の文化会館の姿を市民に想像してもらえような取り組みが必要。 | 3月21日 | 市民文化会館全館 | 16,000      | 3,000       |

| 令和7年度 文化事業課 事業計画                                     |    |                                |                       |                                                                                                                   |                                                     |                                                   |                                      |        |             |
|------------------------------------------------------|----|--------------------------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------|--------|-------------|
| 【事業ラインナップ】※共催は豊田市との共催事業 自主は財団自主事業（自己財源事業） 【重点施策・日付順】 |    |                                |                       |                                                                                                                   |                                                     |                                                   |                                      |        |             |
| R7.5.10                                              |    |                                |                       |                                                                                                                   |                                                     |                                                   |                                      |        |             |
| No.                                                  |    | 事業名                            | 重点施策                  | 内容                                                                                                                | 今後（主に7年度）に向けた課題・取組み                                 | 期日（予定）                                            | 会場                                   | 予算（千円） | 目標参加人数他（人）  |
| 1                                                    | 共催 | 小倉百人一首かるた第63回全日本選手権大会・かるフェス    | 普及・啓発                 | 名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を、全日本かるた協会と共催で開催する。                                                                         | かるフェスにおいて、参加者増につなげるため、アニメ「ちはやふる」を組み込む               | 4月27日(日)                                          | 名鉄トヨタホテル<br>参合館                      | 2,085  | かるフェス来場者400 |
| 2                                                    | 自主 | （新規）<br>クラフト公募展                | 普及・啓発                 | 工芸作家と愛好家が一堂に会して作品発表を行い、活動の活性化と交流連携を図る（支援事業）。                                                                      |                                                     | 5月23日(金)～25日(日)                                   | 文化会館 A展                              | 0      | 出展者90       |
| 3                                                    | 共催 | とよた将棋フェスタ                      | 普及・啓発                 | 子どもによる将棋対局や指導将棋など将棋の普及を図る機会を提供する。                                                                                 | 中学生の参加者数減少について、周知方法の見直し                             | 6月21日(土)                                          | 文化会館 A展                              | 1,280  | 128         |
| 4                                                    | 共催 | 秋季市民茶会                         | 普及・啓発                 | お点前のレクチャーを行うなど市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。                                                                               | 「気軽なお茶会」をコンセプトに、市内外国籍の方も参加できる仕組みやPRの検討              | 11月23日(日)                                         | 美術館                                  | 694    | 来場者300      |
| 5                                                    | 自主 | 県文連美術展                         | 普及・啓発                 | 県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る（文化団体出品協力事業）。                                                         |                                                     | 1月20日(火)～25日(日)                                   | 愛知県美術館                               | 6      | 出展10        |
| 6                                                    | 自主 | 県文連芸能大会                        | 普及・啓発                 | 西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、他市町の愛好者との交流と活動の活性化を図る。7年度は刈谷市開催。                                                          | 開催内容や客層に合わせた、出演団体の選定                                | 3月15日(日)                                          | 刈谷市                                  | 70     | 出演 1 団体     |
| 7                                                    | 共催 | とよた市民アートプロジェクト                 | 普及・啓発<br>人材育成<br>地域創生 | アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。 | 継続参加を生み出すプログラム作りと、その参加者を企画側へつなげる仕組みの検討              | アート縁日：<br>8月1日(土)<br>まちなか芸術祭：<br>10月14日(火)～26日(日) | アート縁日：<br>地域文化広場<br>まちなか芸術祭：<br>駅前周辺 | 5,504  | 登録者20       |
| 8                                                    | 自主 | とよた演劇祭                         | 普及・啓発<br>人材育成         | 演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催する（支援事業）。                                                                    |                                                     | 未定                                                | 市内                                   | 200    | 来場者200      |
| 9                                                    | 共催 | おいでんアート体験フェア（仮）                | 普及・啓発<br>人材育成         | 文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけ作り事業。                                                       | 会場が文化会館で定着しつつあるが、以前はスカイホール豊田で実施していたため、どちらが適しているのか検討 | 3月1日(日)                                           | スカイホール豊田                             | 5,386  | 参加者2,000    |
| 10                                                   | 自主 | 令和7年度豊田市文化振興財団大会               | 人材育成<br>創造            | 財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興や青少年健全育成、地域振興に業績を挙げた功労者を表彰する。                                                               | 表彰制度の見直しを図る                                         | 6月1日（日）                                           | 文化会館                                 | 2,463  | 来場者400      |
| 11                                                   | 共催 | とよたデカスプロジェクト                   | 人材育成<br>地域創生          | アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって取組を支援する。                                                                                 | 事業採択者の支援方法、非採択者のフォロー                                | 通年                                                | 各所                                   | 6,000  | 応募12組       |
| 12                                                   | 共催 | 舞台芸術人材育成活用・創造事業<br>とよた演劇ファクトリー | 人材育成                  | 「演出コース」・「役者コース」など演劇人の養成及び演出、人材を育成する講座と公演を開催する。                                                                    | 社会とのつながりを意識したカリキュラムの見直しや修了生の活躍の場を検討する               | 5月～2月<br>公演2月21・22日                               | 文化会館<br>小ホール他                        | 5,405  | 参加者25       |
| 13                                                   | 共催 | とよたこども創造劇場                     | 教育                    | 表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。                                                                       | 募集の周知方法、運営に携わるスタッフの育成                               | 5月～11月<br>公演11月16日(日)                             | 文化会館                                 | 5,060  | 参加者40       |
| 14                                                   | 共催 | 文化活動者派遣事業(アウトリーチ事業)            | 教育                    | 小・中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する。                                                 | 講師負担の軽減策検討および体験メニューの開発、申込校増への対応                     | 9～1月                                              | 市内各小中学校                              | 1,728  | 延べ40校       |
| 15                                                   | 共催 | 吹奏楽フェスティバル2025                 | 教育                    | 豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する（支援事業）。                                                                             | 演奏会だけに留まらず、ワークショップなど体験を通じた魅力発信についての提案               | 11月2日(日)                                          | 文化会館                                 | 200    | 15校         |
| 16                                                   | 共催 | 豊田市少年少女合唱団運営                   | 教育                    | 定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。                                                                        | 団員減少のため児童生徒（学校）への広報・周知                              | 通年<br>定演12月14日(日)                                 | 定期演奏会：<br>コンサートホール                   | 10,401 | 団員数120      |
| 17                                                   | 共催 | 豊田市ジュニアマーチングバンド運営              | 教育                    | 定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。                                                                             | 団員増の受け入れ態勢と30周年事業の検討                                | 通年<br>定演3月22日(日)                                  | 定期演奏会：<br>スカイホール                     | 33,618 | 団員数130      |
| 18                                                   | 自主 | 農村舞台アートプロジェクト2025              | 地域創生                  | 農村舞台を会場として、シンポジウムとライブ公演を開催し、地元民と外国籍の方が文化を通じて交流を図る。                                                                | 多文化共創をテーマに、各国の文化を紹介し、ライブ（歌舞伎、インド舞踊、サンバなど）に挑戦        | 11月8日(土)                                          | 深見町磯崎神社                              | 2,520  | 参加者200      |
| 19                                                   | 自主 | イルミネーションストーリー-2025 inとよた       | 地域創生                  | 快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う（支援事業）。                                                                        |                                                     | 11月～1月                                            | 豊田市街地                                | 30     | －           |
| 20                                                   | 自主 | 村山哲豊田芸術選奨受賞記念展                 | 鑑賞                    | 豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。                                                                                    | 財団表彰制度への理解を含む来場者の増加                                 | 5月28日(水)～6月1日(日)                                  | 文化会館                                 | 1,289  | 来場者2,000    |
| 21                                                   | 自主 | （新規）<br>豊田東名ライオンズ50周年事業        | 鑑賞                    | 梯剛之ピアノチャリティコンサートの開催について、PRや当日運営の支援（支援事業）                                                                          |                                                     | 9月14日(日)                                          | 文化会館                                 | 0      | 1,700       |
| 22                                                   | 自主 | （新規）<br>長谷法寿豊田芸術選奨受賞記念展準備      | 鑑賞                    | 令和8年5月に開催する記念展の事前準備（事業PRおよびその宣材収集、打合せなど）                                                                          |                                                     | R8.5月                                             | 文化会館                                 | 209    | －           |
| 23                                                   | 自主 | 文化情報・広報PR事業                    | 創造                    | ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、Instagramなどにより、事業実施のPRや進捗・結果報告などの情報提供を行う。                                                    | 発信する内容やタイミングなど、より効果的な発信方法<br>英語表記により、外国人向けの発信       | 通年                                                |                                      | 0      | －           |
| 24                                                   | 自主 | 文化情報誌「カレント」発行                  | 創造                    | 市内で開催される文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報提供を行う                                                                                  | 配布方法や配布先の見直し。また、閲覧方法の工夫を検討                          | 季刊                                                |                                      | 3,299  | 4季各5,000部   |

|    |    |                                 |       |                                                           |                                                        |                      |              |     |        |
|----|----|---------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|----------------------|--------------|-----|--------|
| 25 | 自主 | 西三文協連絡協議会　県文連総会                 | 貸館    | 各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行う。               |                                                        | 4月23日(水)<br>5月28日(水) | みよし市<br>名古屋市 | 65  | —      |
| 26 | 自主 | 市民文化活動助成事業                      | 貸館    | 文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。                    | 財源を見据えながら、事業実施者のニーズに応じた助成のあり方の検討                       | 通年                   |              | 440 | 応募12団体 |
| 27 | 自主 | 市民文化活動支援                        | 貸館    | 市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのP R補助などを行う。                      |                                                        | 通年                   |              | 0   | —      |
| 28 | 自主 | 豊田文化団体協議会運営                     | 貸館    | 市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援する。                       |                                                        | 通年                   |              | 0   | —      |
| 29 | 自主 | 音楽練習場運営                         | 貸館    | 音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。                                      |                                                        | 通年                   |              | 201 | 特定6団体  |
| 30 | 自主 | 文化会館　開館50周年記念事業                 | 貸館    | 文化振興課・市民文化会館・文化事業課で企画し、文化会館全館を使ったイベントを開催する。（協力事業）         |                                                        | 3月21日(土)             | 文化会館         | 0   | —      |
|    | 共催 | （廃止）<br>とよた囲碁まつり                | 普及・啓発 | クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。                    | 若者の参加者数減少や市内囲碁文化の定着が見通せない。実行委員の高齢化により大会運営が難しくなっているため廃止 |                      |              |     |        |
|    | 自主 | （廃止）<br>動画配信事業「アートくんの文化ちゃんねる」   | 創造    | You Tubeによる動画配信サービスにより市内の文化情報、文化活動者の情報を提供する。年間8本。         | 自主事業費の抑制とチャンネル登録者数伸び悩み、閲覧者が関係者に偏ることから廃止                |                      |              |     |        |
|    | 自主 | （廃止）<br>西三河美術展                  | 貸館    | 西三河地区の文化協会と合同で美術展を開催し、他市町の愛好者との交流と活動の活性化を図る。6年度は碧南市開催（隔年） | 隔年開催のため本年度は開催しない                                       |                      |              |     |        |
|    | 自主 | （廃止）毎日書道展第75回記念<br>毎日現代書巡回展　豊田展 | 貸館    | 全国巡回の毎日書道会の作品と東海地区を中心とした各会派の作品を集めた現代書の巡回展（6年度のみ開催予定）      | 地元書家の誘致活動や記念展での開催であったため、次回以降は不明                        |                      |              |     |        |